

呉の景気観測（D I 方式）

- 令和元年 9 月調査結果 -

呉商工会議所

呉市企業の今期の景況は、製造業は悪化、非製造業は回復で、全体として悪化の動き
 -消費増税、軽減税率の影響で先行きに不安を感じている様子が見受けられた-

- ・調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について
- ・令和元年 9 月を前年同月と比較
- ・令和元年 10 月～令和元年 12 月の先行き見通しを令和元年 9 月と比較
- ・調査時期 9 月中・下旬
- ・調査対象 呉市内の業種別主力企業 96 社
 (回答 72 社、回収率 75%)

・9月の景況を見ると、下の表の通り、
総合（全業種） D I（良い-悪い）は△14.1 → △22.2 と、全体では前期に比べ、-8.1 と悪化の推移。
業種別では、**製造業**は、約6.8割の企業が横ばいの回答で、D Iは△19.0 → △31.1 と大きく悪化した。
非製造業は、約5.6割の企業が横ばいの回答で、D Iは△9.7 → △7.4 と改善した。

【D I 方式について】
 D I（ディフュージョン・インデックス）は、各調査項目について判断の状況を示す。
 ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向（「悪い」）をあらわす。

$$D I = (\text{増加・好転等「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化等「悪い」の回答割合})$$

・10～12月の先行き見通しでは、
総合（全業種） D Iは△8.9 → △19.4 と、前回予測から10.5 と大きく悪化で推移する見通し。
業種別では、**製造業**は、D Iは△6.5 → △15.6 と悪化の見通し。
非製造業は、D Iは△14.3 → △25.9 と大きく悪化する見通し。

総合（全業種）では、△14.1 → △22.2 と、呉市の景況は前期に比べ、-8.1 と悪化の推移。来期は△8.9 → △19.4 と、前回予測と比較して大きく下降の見通し。

業種別概況は、製造業は悪化するも、非製造業は回復する動きとなった。9 月調査による 10～12 月先行き D I 数値は、6 月調査による 7～9 月先行き見通しに比べて製造業・非製造業ともに下降の見通しで推移する予測。

呉市の景況は、製造業は悪化、非製造業は改善であるが、全体として悪化の動きとなった。製造業は、「受注の増加」「増収増益」と明るい声もあるが、「原材料の上昇」「貿易摩擦に伴う世界経済減速感」など、景気悪化の要因となっている。さらに、「人件費の上昇」「輸送コストの増加」の影響で、収益を圧迫している状況が続く。非製造業は、「人手不足」「災害の影響がまだある」といった声が聞かれた。小売では、増税前の駆け込み需要で消費が上昇するも、競合店との価格競争激化によって売上げが伸び悩んでいる模様。

来期の景況については、10 月以降の消費増税と軽減税率の影響を懸念する声が多く、先行きに不安を感じている様子が見受けられた。

業種別景況 D I

	2019年 6月実績	2019年 9月実績	今 期			6月調 7～9月 見通し	9月調 10～12月 見通し	来 期		
			回答社数構成比 (%)					回答社数構成比 (%)		
			好転	横ばい	悪化			好転	横ばい	悪化
総合（全業種）	△14.1	△22.2	6.9	63.9	29.2	△8.9	△19.4	5.6	69.4	25.0
製造業	△19.0	△31.1	0.0	68.9	31.1	△6.5	△15.6	6.7	71.1	22.2
非製造業	△9.7	△7.4	18.5	55.6	25.9	△14.3	△25.9	3.7	66.7	29.6
建設業	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	0.0	△16.7	0.0	83.3	16.7
卸売業	△23.1	△18.2	18.2	45.5	36.4	△23.1	△45.5	0.0	54.5	45.5
小売業	△12.5	0.0	0.0	100.0	0.0	△12.5	△25.0	0.0	75.0	25.0
サービス業	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	66.7	16.7

呉市の業種DI(H29.9～R1.9)

